

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年 6月 8日 更新

事務事業名		回覧板配布事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり	所属部	総務企画部	課長名	建岡純雄
	施策	14	市民参画によるまちづくりの推進	所属課	総務課	担当者名	岐部則夫
	基本事業	40	地域づくりネットワークの推進	所属班	総務・男女共同参画班	(内線)	1218
予算科目		会計一般	款 2	項 1	目 1	事業連番 11492	法令根拠
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 22 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	○行政情報を市民へ周知するための回覧板を購入し、各地区へ配布する事業。現在、広報その他の文書を各地区の囑託員(区長)・連絡員を通じて配布及び回覧している。(今後も3年に1回の予定で新規事業として計画していく。)○これまで回覧板については、広告代理店が合志市の地元企業の広告費を製作費として3年に1回の間隔で作成し配布していた。前回は平成19年4月に1,524部各地区へ配布し、その後各地区から補充の依頼、再配布の依頼があったが希望数の一部を配布したにとどまっている。平成21年度広告代理店と回覧板製作について協議したが、今後とも製作する予定はないとのことであり、購入を計画した。○行政情報を市民へ周知するため、広報その他の文書を各地区の囑託員(区長)・連絡員を通じて配布及び回覧していく仕組みは今後も継続し続けて行くことが予想される。回覧板は消耗が激しく、また、住宅開発等で回覧する組・班等が増加している現状から、回覧板の必要数は今後も増加することが予想される。不足等の申し出があった区に配布を行なった。23年度以降は不足分の補充、及び破損・汚損の取替えを囑託員(区長)の申し出に応じて随時行う。
【業務の流れ】	①各地区の必要枚数を確認、②業者から見積書を徴取、③最低見積もり価格業者と契約、④購入、⑤各地区へ配布する。H21年度新規事務事業として検討した際は、水濡れに強いものとして、回覧板の素材及び代替品(袋・ファイル・ケース)の検討を行い、「くるみ貼り回覧板(水濡れに強い)」製品を購入することとしたが、クリアケースと回覧板をセットとする案を議員から提案を受けたので再検討後、予算上の問題等で22年度はくるみ貼り回覧板を作成した。
【主な予算費目】	需用費(消耗品費) ※各地区必要見込み枚数 5,500枚×540円×1.05=3,118,500円(選挙啓発費で186枚の購入を予定、品物は、共通デザインくるみ張り回覧板2000部以上の送料込みの価格)
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	区長や自治会長から、新たな組・班の追加や更新のための回覧板の要望があがっている。クリアケースと回覧板をセットとする案を議員から提案を受けた。(通常回覧板2,000枚以上330円×1.05、価格差210円)

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 22年度実績(22年度に行った主な活動)(DO)	23年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
各区での回覧板を6,500枚作成	区への加入啓発のためののぼり旗の作成及び区民への情報周知のための掲示板の設置を行う。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア 各地区必要枚数	枚 前年度回覧板の作成費用がなくなったことによる減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
各地区	(単位) ア 地区数 地区
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
行政情報を各地区の市民に円滑に周知できる。	(単位) ア 情報が伝わった世帯数 世帯
	イ 情報が伝わった世帯数の割合 %
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込	総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
① 活動指標	ア 枚	0	0	5,500	5,500	0	0	0		
② 対象指標	ア 地区	0	0	82	83	0	0	0		
③ 成果指標	ア 世帯 %	0	0	18,705	18,705	0	0	0		
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							(期間限定複数年度のみ記載)
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円			3,019	2,365	1,000			
	(A) 事業費計	千円	0	0	3,019	2,365	1,000	0	0	
(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0		
(A)のうち時間外、特別	千円	0	0	0	0	0	0	0		
人件費	正規職員従事人数	人	0	0	2	3	0	0	0	
	延べ業務時間	時間	0	0	26	320	0	0	0	
	(B)人件費計	千円	0	0	103	1,318	0	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	3,122	3,683	1,000	0	0	

事務事業名	回覧板配布事業	所属部	総務企画部	所属課	総務課
-------	---------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部（SEE）

*原則は22年度の事後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 6月までに購入し、7月初旬に配付予定	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括（SEE） ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

<p>(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input checked="" type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/>現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 （廃止・休止の場合は記入不要）</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>																						